松前町の旬の情報をパシャリ



## 地域づくりへの貢献をたたえて

令和3年度公民館活動功労者表彰

令和3年度公民館活動功労者表彰は2月下旬、被表彰 者の自宅を訪問するなどして行いました。これは、各地区 の分館役員として長年にわたり地域づくりに貢献した功労 者を表彰するもの。被表彰者は次のとおりです(敬称略)。

【功労者特別表彰(分館役員20年以上)】

阪井良展 (宗意原)

#### 【功労者表彰(分館役員5年以上)】

であったした。 中野良雄(徳丸) 湾川誠(鶴吉) 栗原芳明(大満) 大野育造(北黒田) 野 





# 介護職ナンバーワンは誰だ

第4回C-1グランプリ(介護職総選挙)

「第4回C-1グランプリ」は3月19日、役場で行われ、 町内の介護事業所に勤務する3人の介護職員が、自身の 体験を基に介護職の魅力ややりがいを発表しました。

このグランプリは、地域住民の介護に対する理解と介 護職への就職者確保の支援を目的に開催しているもの。 感染拡大防止のため、事前に録画した動画で審査を行っ た今回は、デイサービスに通う利用者の変化を通して介 護のやりがいを発表した、デイサービスセンターのどか =北黒田=の野村泰昌さんがグランプリに選ばれました。



# 竹内晶子さんに会長表彰

四国地区スポーツ推進委員協議会会長表彰

3月3日、「四国地区スポーツ推進委員協議会会長表彰」 の伝達式が行われ、竹内晶子さん=北川原=が表彰を受 けました。これは、平成16年から松前町スポーツ推進委 員を務め、令和2年度からは女性初の委員長に就任して いる竹内さんの、地域における社会体育の推進に貢献し た功績が認められたもの。竹内さんは表彰を受け、「今後 も皆さんと協力して頑張ります」と話していました。







# 松前町スポーツ協会に優秀団体賞

令和3年度愛媛県スポーツ協会表彰

「令和3年度愛媛県スポーツ協会表彰」は1月19日、受 賞者が発表され、松前町スポーツ協会が「優秀スポーツ団体 賞」を受賞しました。これは、継続して20年以上活動して いる団体のうち、その活動が他の模範となる団体に贈られる 賞。会長の村上一郎さん=永田=は、「スポーツで町を元気 にしたいという一心で頑張ってきた。40年以上にわたる協会 の取り組みを皆さんにも知ってもらえたら」と話していました。



1\_胸を張り入場(岡田中) 2・3\_卒業証書 授与(松前小・北伊予小) 4\_ 涙の答辞。コ ロナ禍で崩れた当たり前一。 どんな困難も仲間 がいたから乗り越えられた。最高の仲間、先生、 家族に「ありがとう」(松前中) 5\_別れの言葉(古 城幼) 6\_退場前に、将来の夢を発表(松前 幼) 7 後輩に見送られながら、学舎を後にす る(北伊予中) 8\_ 退場。春から中学生(岡田小)



卒園式•卒業式

まさきのわだい

たくさんの思い出をありがとう

町立の幼稚園では3月23日に、小学校では 3月24日に、中学校では3月17日に、卒園式・ 卒業式が行われました。

卒園生や卒業生は無事、思い出の詰まった学 舎を巣立っていきました。

















松前町の旬の情報をパシャリ



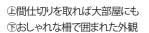
### 放課後の児童の居場所新たに

松前小学校放課後児童クラブ完成

2月28日、新築工事を行っていた「松前小学校放課後 児童クラブ」が完成しました。

この施設は、放課後児童クラブ利用のニーズが高まる中、受け皿の拡充を行うため、旧宗意原保育所跡地に新築したもの。木のぬくもりが感じられる五つの部屋が整備された2階建てで、利用できる児童数は160人から200人

に増えました。4月1日から、 新しい部屋で児童たちが安 全に楽しく過ごします。











率先した奉仕活動で 6 人を表彰 伊予ロータリークラブ「善行生徒表彰」

奉仕活動を率先して行った中学校2年生を表彰する伊

予ロータリークラブの「善行生徒表彰」は2月15日、被表彰者が発表され、各中学校で表彰式が行われました。 被表彰者と表彰の主な理由は次の通りです(写真左上から)。

競技ないます。 産太陽さん(松中)・・・温厚誠実な人柄と周囲への気配り 株田煌叶さん(松中)・・・活動を活性化させる創意工夫と行動力 をするがいここさん(岡中)・・・何事も最後までやり遂げる責任感 濱下妃由さん(岡中)・・・清掃活動に率先して取り組む姿勢 井上たでも、はり が資子のである。 はました。 はなら、 はなら



### 継続した取り組みで健康に

令和3年度まっさき健康ポイント事業表彰式

「健康大賞」と「わが家の朝食コンテスト」受賞者の表彰式は3月10日、役場で行われ、岡本町長から各受賞者に表彰状を授与しました。

「健康大賞」とは、健康づくりで貯めたポイントを商品券に交換できる、「まっさき健康ポイント事業」に参加した人のうち、成果や獲得ポイント数などを総合的に評価して、最も優秀な人を表彰するもの。令和3年度は、1年で10kgの減量に成功し、体重を維持するため毎朝の体重測定を継続したという川尻弘美さん=中川原=が選ばれました。川尻さんは表彰を受け、「毎日の生活にルーティンとして組み込むことで、無理なく継続することができました」とほほ笑んでいました。

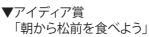
「わが家の朝食コンテスト」とは、朝食欠食率ゼロを目指して、町民の皆さんから朝食レシピを募集したもの。応募総数84点の中から、松前町長賞に東西純恵さん=中川原=、栄養バランス賞に稲荷由美さん=宗意原=、アイデア賞に永見香苗さん=本村=の朝食が選ばれました。優秀作品のレシピとこだわりポイントは今後、広報まさきのレシピコーナーで順番に紹介します。



(写真窓から) 徳居副町長 川尻弘美さん 永見香苗さん 稲荷由美さん 尾田純恵さん 岡本町長

▼松前町長賞 「スキレットで朝食を!!」









まさきのわだい



● 令和4年度も、「まっさき健康ポイ ■ ント事業」を実施します。 広報まさ ■ き5月号でポイントカードを配布予 ■ 定ですので、 ぜひご参加ください!



# 中学生が緊迫した訓練を体験

愛媛県ドクターヘリ実地訓練

「愛媛県ドクターへリ実地訓練」は3月10日、岡田小学校で行われ、岡田中学校の3年生85人が参加しました。これは、コロナ禍で職場体験学習ができなかった生徒たちのため、松前消防署や県立中央病院など関係機関の協力により実現したものです。

一次救命処置の実技講習の後に行われた訓練では、目の前で心肺停止事案が発生した想定で、代表生徒が119番通報。通信指令員の口頭指導を受けながら胸骨圧迫と AED 操作などを体験した後、到着した救急隊の処置や医師とのやりとり、ドクターへりの要請から患者の引き継ぎまでを見学しました。

訓練に参加した濱田悠羽さん=上高柳=は、「緊迫した状況で冷静に判断するには経験が必要だと思った。今後緊急事態が起こったら、今日の訓練を生かして私が駆け付けたい」と意気込んでいました。





①患者を大きな病院へ 素早く運ぶドクターヘリ 念 119 番通報をしなが ら一次救命処置を体験 ⑥体験ブース。医師から 傷口の縫合などを学ぶ



企園児のけがの状況を確認。治療優先度を決めるトリアージを行う を車の下敷きになった 傷病者の救出 旬優先度を決めるトリアージを行う





# - 有事の連携手順を確認

交通事故対応連携訓練

「交通事故対応連携訓練」は2月28日、松前 ひまわり保育所で行われ、松前消防署、伊予警察 署や保育所の関係者ら約80人が参加しました。

これは、近年歩行者を巻き込む自動車事故が多発していることを受け、各機関が合同で訓練を行うことで、連携手順などを確認しようと行われたものです。訓練ではまず、園外で散歩中の園児の列に車が突っ込み園児と保育士約15人が負傷したという想定で、保育士が119番通報。駆け付けた救急救命士が園児のけがの状態などを確認し、トリアージカードを使って治療や搬送の優先順位を共有するなどしました。

参加した松本奈保美保育士は、「保護者への連絡のタイミングや搬送までにやるべきことなど、やってみて気付いた課題は多い。園内で共有し、パニックになるであろう有事に備えたいです」と話していました。